



▲来園者でにぎわう花菖蒲園

しょうぶ
菖蒲の花に多くの人集まる
西の久保公園天草花しょうぶ祭り
&食と物産大バザール

5月27日から6月4日まで、本渡町の西の久保公園で「第13回西の久保公園天草花しょうぶ祭り&食と物産大バザール」が開かれ、期間中約3万人が訪れました。花菖蒲園内のハイヤ踊りやステージダンス、太鼓の演奏のほか、食と物産大バザールも実施され、大勢の来園者でにぎわいました。この他、大矢崎緑地公園から西の久保公園まで史跡を巡りながら歩く「さるいてしょうぶ」や創作ハイヤ踊りを競う「ハイヤでしょうぶ」も行われ、多くの人を楽しみました。

今年は開花時期が少し遅れ、期間中は咲きはじめから5分咲きに移り変わる花菖蒲を楽しむことができました。



▲ハイヤ踊りを披露する天草拓心高校生



▲“さるいてしょうぶ”で史跡めぐり



▲創作ハイヤを披露



▲食と物産大バザールのようす



▲夜ライトアップされた花菖蒲園



▲かかしがハイヤでお出迎え

イベントカレンダー

- 1⊕ 第17回 牛深ハイヤ節全国大会【予選】
13:00～(牛深総合センター)
- 2⊖ 第17回 牛深ハイヤ節全国大会【決勝】
9:00～(牛深総合センター)
立海水浴場海開き 10:00～(立海水浴場(新和町))
- 3⊖
- 7⊖
- 8⊕ 社会を明るくする運動推進大会・青少年健全育成大会
13:30～16:00(天草市民センター展示ホール)
- 9⊖ 天草市民芸術祭2017 芸文祭 in うしぶか
13:00～(牛深総合センター)
- 10⊖
- 13⊖
- 14⊖ 安心して暮らせる天草へ、在宅医療・介護を考えるつどい
13:30～16:10(天草市民センターホール)
御所浦白亜紀資料館特別展【～9月3日】
「恐竜展 トリケラトプスの仲間とその進化」
「第19回 恐竜絵画コンテスト作品展」同時開催
9:00～17:00(御所浦白亜紀資料館)
- 15⊕ 栖本地区芸術文化祭【～17日。舞台発表17日13:00～】
9:00～17:00(栖本福祉会館)
本渡歴史民俗資料館夏期特別展「天草土人形の世界展」
【～9月3日】8:30～17:00(本渡歴史民俗資料館)
- さざ波フェスタ2017
15:00～(リップランド・四郎ヶ浜ビーチ(有明町))
- 16⊖ 天草Xアスロン大会 6:30～(えびすビーチ(倉岳町))
一町田地区 虫追い祭り 12:00～(河浦小学校グラウンド)
- はまぼう観察週間【～23日】
9:00～12:00(新和町はまぼう群生地)
海の日フェスタ 8:30～11:20(若宮公園海水浴場(五和町))
- 17⊖
- 18⊖
- 19⊖ 女性のための無料法律相談
10:00～12:00(市男女共同参画センターぼぼらす)
- 20⊖
- 21⊖
- 天草子ハイヤ
19:00～(本渡中央・上町通り～船之尾通り)
夏ハイヤ 18:45～21:00(牛深総合センター)
- 牛深みなとフェスティバル“海族祭”
10:00～17:00(うしぶか海彩館)
- 23⊖ 多世代交流事業 9:00～(栖本地区コミュニティセンター)
天神山祭り 9:30～12:00(天神山山頂(五和町))
- 24⊖
- 25⊖
- 26⊖ レ・フレールサマーコンサート in 天草
18:30～(天草市民センターホール)
- 27⊖
- 28⊖ 天草ほんど花火大会 20:30～(大矢崎緑地公園)
- 29⊕ いさり火探検 20:30出港(牛深港フェリー乗り場)
夏休み化石セミナー【～30日】 11:30～(御所浦白亜紀資料館)
- 30⊖
- 31⊖

Contents 主な内容

- 3 宝島のわだい
- 7 Ama-biZ通信
- 8 国勢調査から見る天草市
- 10 長崎港と崎津漁港が旅客船で結ばれます
- 12 スポーツで創ろう!
いきいき日本の宝島“天草”
- 17 保険証が新しく変わります
- 18 土砂災害の危険がある住宅を移転する場合は
- 20 みんなの広場
- 22 あまく森／スポーツ大好きっ子
- 23 天草市コミュニティFM放送局が開局
- 24 市職員を募集します
- 25 暮らしの情報
- 38 健康ごよみ
- 39 市民のひろば
- 42 天草の潮汐／行政相談所を開設
- 43 休日在宅病・医院／献血にご協力を／水道修繕当番店
- 44 いきいき健康

人のうごき

5月31日現在

5月中の異動		※()内は前月比	
人	口 83,081 (70減)	出生	53人
男	38,930 (13減)	死亡	122人
女	44,151 (57減)	転入	122人
世帯数	37,340 (11減)	転出	123人

問い合わせ先

本 庁	天草市役所・市庁舎別館 ☎291111 〒863-8631 天草市東浜町8番1号
支 所	牛 深☎732111・有 明☎531111 御所浦☎672111・倉 岳☎643111 栖 本☎663111・新 和☎462111 五 和☎321111・天 草☎421111 河 浦☎761111

“藻”を使って人材育成と地域活性化を目指す
デンソー・天草拓心高校・市が協定を締結



▲デンソーの荒川常務(前列左から2人目)、天草拓心高校の松坂校長(同3人目)、中村市長(同4人目)

5月18日、天草拓心高校で自動車部品メーカーのデンソー（愛知県刈谷市）と同校、市の3者で教育に関する協定を締結しました。昨年7月から同社が五和町で培養している藻を活用して人材育成と地域活性化につなげるもの。既に同校では商品開発に取り組んでおり、藻を生地に練りこんだシフォンケーキや土に散布し育てたミニトマトなどが会場に並びました。3年を目途に成果をまとめることにしています。

児童がみぞか号でホタルを配達
五和小学校ホタル便



▲天草空港での出発式の様子

6月1日、五和小学校の児童ら8人が地元で捕まえたホタル約200匹を福岡市の屋形原特別支援学校と国立病院機構福岡病院の子どもたちに届けました。城河原地域づくり振興会と五和小学校が、福岡の病院に入院している子どもたちに元気になってもらおうと天草エアラインを利用して毎年実施しているもの。天草空港で行われた出発式では、6年生の中村海斗君が「みなさんに笑顔と喜びを届けたい」と話していました。

笑顔あふれる世代間交流
第1回ふれあい交流会



▲ボール転がしを楽しむ参加者

5月24日、佐伊津地区振興会主催の「ふれあい交流会」が同地区コミュニティセンターで開催されました。高齢者の生きがいづくりを目的に、毎年3回開催しているもの。今回は初めて佐伊津保育所園児が参加。地区の高齢者や特別養護老人ホーム慈晃園から集まった32人の参加者は、ボール運びリレーなどを一緒に楽しみました。園児から肩たたきのプレゼントもあり、参加した園児も高齢者も笑顔でいっぱいでした。

いよいよ夏本番！
四郎ヶ浜ビーチ海開き



▲水しぶきをあげながら遊ぶ子どもたち

6月3日、有明町の四郎ヶ浜ビーチで海開きが行われました。シーズン中の海の安全と盛況を願い、同ビーチ管理組合役員など約20人が出席して神事を実施。その後、待ちかねた地元の子もたちが一斉に海へ飛び込み、水しぶきをあげながら走ったり、ボール遊びをしたり、元気いっぱい初泳ぎを楽しんでいました。参加した子どもたちは「水は冷たいけど楽しい」と話していました。

泥んこになりながら仕切網漁を満喫
第11回宮地浦湾仕切網漁体験



▲仕切網の前で魚を探すようす

5月27日、新和町で「第11回宮地浦湾仕切網漁体験」が開催されました。昨年は熊本地震で中止したため、2年ぶりに開催。福岡県をはじめ県内外から約70人が参加しました。干潟に足を取られ悪戦苦闘する親子、子どものために泥まみれになりながら魚を捕まえる父親などが仕切網漁を楽しみました。

子どもと一緒に参加した父親は、「こんなに楽しそうな子どもの笑顔は初めて見ました」と話していました。

町民総出の体育祭
深海町民体育祭



▲力走する児童

5月28日、深海グラウンドで「第45回深海町民体育祭」が開催されました。町民の健康と地域の絆を深めることを目的に同地区振興会が開催し、地域住民約700人が参加しました。昨年は深海小学校が閉校するため合同体育祭を実施しましたが、今年は元に戻しての開催。夏を思わせるほど雲一つない天候のもと、参加者らは徒競争や綱引きなど、一生懸命競技に取り組み、会場は盛り上がりを見せていました。

災害に対する心構えを学ぶ
社会教育学級開講式を開催



▲防災講座の様子

5月26日、栖本福祉会館で「社会教育学級」の開講式が開かれ、地域住民など85人が参加しました。生涯学習の推進を目的として栖本地区公民館が毎年開催しているもの。

防災講座では、東日本大震災の被災地に派遣された市職員が「東日本大震災・熊本地震を通じてお伝えしたいこと」と題し、災害から身を守るための備えや、安全に暮らすための方法などを説明。参加者は熱心に聴き入っていました。

協力して地域に貢献
倉岳町幼保小中高合同清掃ボランティア



▲清掃活動の様子

5月31日、倉岳町の幼稚園・保育園児、小・中学校、高校の児童・生徒たち263人が、えびすビーチの清掃活動を行いました。地域を大切にする心や思いやりの心、ボランティア精神を育てることを目的に毎年実施しているもの。高校生が園児や児童に手ほどきをしながらごみを拾い、汗を流しました。子どもたちは「協力して楽しくゴミ拾いができました」と笑顔で話していました。

Ama-biZ アマビズ Ama-biZ 通信

「Ama-biZ」(天草市起業創業・中小企業支援センター)の活動状況などをお知らせします。

所在地：中央新町3番17号(本渡中央銀天街アーケード内)
開所日：月～金曜日(祝日、年末年始を除く) 9:00～17:00

相談予約・問い合わせ ☎24-5555



▲3月31日NHK首都圏「おはよう日本」で紹介されたアマビズ

天草の事業者は 若い人材を求めています

アマビズは、平成27年4月の開所から2年が過ぎました。相談に来られる事業者の皆さんの「さらに利益を上げたい」「もつと前に進みたい」「天草のために」という思いにいつも心を動かされています。皆さんのチャレンジ精神、天草を想う愛郷の心が、1月の山本地方創生担当大臣の訪問につながり、また、NHK首都圏で「地域活性化の事例」としてアマビズの取り組み

「天草に帰ってきてても仕事が無かも…」という声を耳にしますが、そんなことはありません。「天草にはさまざまな仕事があり、これを支援する商工団体やアマビズと一緒にがんばっている」と市外にいるお子さんや知人に伝えてください。

その一方で、事業者からの相談で多いのが「人手不足」。特に「若い人が欲しいのに来てくれない」という声をよく聞きます。決して待遇は悪くないのに問い合わせが来ないのは、情報発信不足も否めませんが、とにかく若い人が少ないからだと思います。

が紹介されるなど、日本中から注目が集まっています。

アマビズの副センター長を募集！

アマビズの副センター長(プロジェクトマネージャ)を募集します。「情熱」「スキル」「行動力」ある人を待っています。

■業務内容=ビジネスコンサルタント/相談におけるビジネスコンサルティングにより事業者の売り上げアップを支援。

■勤務時間=基本的に月曜日～金曜日の8時30分～17時、天草市の事務所にて勤務。

■給与=基本給60万円/月。年俸総額1,000万円までの加算給あり。

■募集締切=7月31日⑩(午後5時必着)

■一次審査=8月中旬

■二次審査(面接)=8月27日⑩

■公募URL=<http://ama-biz.jp/PM2017/>

※平成28年に公募しましたが、該当者がなかったため再度公募するものです。

◆開所から2年間の実績◆ (平成27年4月～同29年3月)

- 相談者数=659事業者
※市内全事業者数の1割以上
- 相談件数=3,169件
- 新規創業支援数=58件
- 創業による雇用者数=179人



アマビズ レポートを 発刊

2年間の活動状況をまとめた報告書を発刊しました。

目指せ！ホールインワン！

御所浦北地区グラウンドゴルフ大会



▲張り切ってプレーする親子

5月28日、「御所浦北地区グラウンドゴルフ大会」が同地区のグラウンドで開かれました。同地区振興会が、住民相互の親睦や健康増進のために毎年開催しているもので、幼児から高齢者まで62人が参加。多くのホールインワンも見られるなど、にぎわっていました。初めてグラウンドゴルフをした木下奏音くん(3歳)は、「クリアしてやるぜ!」と張り切ってプレーしていました。

生きるということ

河浦地区公民館全体講座 教養講演会



▲講演会のようす

6月10日、「生きるということ」と題した講演会が河浦町の一町田地区コミュニティセンターで開かれ地元住民120人が参加しました。河浦地区公民館が開催したもので、大蓮寺の副住職、高坂真我さんが講演。「普段の生活の中で避けられない苦難もあるけど人生を楽しく送るためには心豊かに過ごしてほしい」とユーモアを交えながら話され、参加者は笑顔で話に耳を傾けていました。

下田温泉一帯で自然と食を満喫

第1回ONSEN・ガストロノミーウォーキング



▲下田港でのバーベキューのようす

5月27日、天草町下田温泉一帯で「第1回ONSEN・ガストロノミーウォーキングin天草下田温泉」が開催され、県内外から約150人が参加しました。地区住民で組織する下田ONSEN振興会が中心となり、温泉地を歩きながら、食や歴史、文化を知る旅イベントを初めて開催。参加者は五足の靴文学遊歩道や天草西海岸を歩き、チェックポイントでは刺身やお酒、バーベキューなどを堪能。ゴール後は温泉で汗を流していました。

海の魅力を満喫！

二江ぐるっとウォーク



▲スタート直前の参加者

6月4日、五和町の二江まちづくり振興会主催の「二江ぐるっとウォーク」が開催され、5km・8kmのコースに市内外から209人が参加しました。コース途中では、えびす祭りが行われており、参加者はえびす様を参拝。最後は、通詞島から漁船に乗ってゴールへ。ゴール後には、アワビの炭火焼きやメカブ入り味噌汁、おにぎりが振る舞われ、参加者は二江の海の魅力を満喫していました。